



2016 年 2 月 9 日（火）追加開催決定 ＜中国 2 大モール活用＞ 越境 E C 本格参入手法セミナー

株式会社いつも。（本社：東京都港区、代表取締役社長：坂本守）は 1 月 26 日開催の同セミナーへの申込みが予想を大きく上回り、募集後わずかですべて定員に達し満席となった為、『＜中国 2 大モール活用＞越境 E C 本格参入手法セミナー』を追加開催することにいたしました。弊社コンサルタントによる中国視察の状況も共有させていただき、中国向け越境 E C 拡大を実現するためのより具体的な対処法を紹介いたします。

中国 E C で約 80% のシェアを握る 2 大モール「天猫（Tmall）」・「京東（JD.com）」への参入及び運営のポイントを含め、越境 E C の肝となる「特別区を活用した保税モデル」の事例も紹介し、これから中国モールに本格参入を目指す企業様向けのセミナーとなります。また、中国向け越境 E C 物流サービス「チャイナ E C」を提供する株式会社アルプス物流様もゲスト講師として登壇します。

（中国 E C 視察のポイント）

- ・中国向け越境 E C 拡大の肝となる杭州の「特別区」の倉庫・物流施設訪問
- ・現地の E C 運営責任者と最近の中国モールの動きと活用ポイント確認
- ・上海市内の発展と日本製品の扱いと E C 利用の動向

■セミナー開催日時■

2016 年 2 月 9 日（火） 14：00 ～16：30（13:30 開場）

■セミナー概要■

[第 1 部] （約 50 分）

（※12 月度中国視察の状況もご報告いたします）

- ・2016 年 E C 成長モデルと最新動向
- ・中国向け越境 E C が注目される理由と実態
- ・中国 2 大モールの特性と活用パターン
- ・中国向け越境 E C の[新]参入モデル
- ・新規出店前に行うこと・開店までの流れ

- ・大手家電小売りの本格参入事例紹介
- ・当社の中国越境E C支援サービス紹介

[第2部] (約50分)

- ・中国向けE C物流の現状
- ・中国の消費者調査から見える中国市場
- ・越境E C物流コストの解決策
- ・中国輸入リードタイム課題への対処法
- ・当社だから出来た新物流モデル紹介
- ・中国向けE C物流サービス「チャイナE C」紹介

[第3部] (約30分)

中国モール向け越境E C参入相談会

※問合せ・相談も増えているため事前予約の方優先で対応させていただきます。

- ・「天猫国際 (Tmall)」出店について
- ・「JD Worldwide (京東)」出店について
- ・中国モールの出店前調査について
- ・越境E Cの物流体制構築について
- ・中国モール売上拡大方法について

■参加者3大特典 (特別編集) ■ ※下記レポートを特別進呈いたします。

- ・中国向け越境E C参入モデル特別レポート (いつも、作成)
- ・中国のE C利用消費者アンケート報告レポート (アルプス物流様提供)
- ・2016年E Cどうなる? 特別レポート (いつも、作成)

■参加料金■

無料

■会場場所■

当社 東京オフィスセミナールーム 東京都港区六本木7丁目15-7 新六本木ビル9F

- ・東京メトロ日比谷線：六本木駅 4b 出口 (徒歩1分)
- ・都営大江戸線：六本木駅 4b 出口 (徒歩1分)

■詳細・お申込み■

下記フォームよりお申込みください。

<http://itsumo365.co.jp/sem/ekkyou/0209.html>

■主催■

[企業名] 株式会社いつも.

[住所]

東京本社：〒106-003 東京都港区六本木 7 丁目 15-7 新六本木ビル 9 階

大阪支社：〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島 5-6-13 新大阪御幸ビル 6 階

福岡支社：〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通 2-4-8 福岡小学館ビル 5 階

沖縄支社：〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち 4 丁目 9-3-1 CRE ビル 4 階

TEL：03-4580-1365（受付時間 平日 10：00～18：00）

URL：<http://itsumo365.co.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先■

株式会社いつも. 広報室 曾根、谷田

Mail：info@itsumo365.co.jp

Tel：03-4580-1365 Fax：03-3475-5677